

地域で学び、地域と共に歩む松本大学の今。

松本大学学報 *sokyu* 蒼穹

2023.6 Vol.151



4年ぶりに中庭にパラソルを出し、学生間の交流も活発になってきています

新たなる付加価値として「地方創生」「地域再生」 に資する知的集団をめざして 「2023年度事業計画」を策定

.....	P.02
●松商短大の初年次教育として 『アカデミックリテラシー』が今年度からスタート	P.06
●社会福祉を学んだ同窓が繋がる場として「梓福会」を発足	P.06
●今後の三大学交流に向けて学生らが鹿児島視察へ	P.07
●4年ぶりに松本大学同窓会総会を開催	P.14
●『第57回梓乃森祭』開催のご案内	P.16 ほか

新たな付加価値として「地方創生」「地域再生」に資する知的集団をめざして 「2023年度事業計画」を策定

2023年度は、蒼穹147号の特集でもご紹介した学校法人松商学園の第2次中期計画(2021年4月~2026年3月)の第3年目にあたります。これまでの2年間にわたる実施状況等の結果を踏まえ、振り返りや見直しを必要とする事項などを再検討し、全学的な視点から2023年度の実業計画を策定し取り組みを進めています。

地方には中小規模の大学が多数存在します。その中で本学は“未だ途上にある大学”との認識の下、更なる飛躍発展を図るためには、これまでの“地域貢献”、“先駆的教育方法”、“出生地定着増促進”に加え、新たな付加価値として、「地方創生」や「地域再生」に資するための独自性を発揮し、「地方から国を動かす」気概を胸に、小粒でもキラリと光る知的集団をめざし、積極的な取り組みを推進します。ここでは2023年度事業計画に策定した実施予定の実業について紹介します。

2023年度前期開講初日の様子

学長 菅谷 昭



2023年度実施予定の実業項目

受験生に選ばれるより魅力ある 地方大学へと転ずる大学変革の道筋

「松本大学令和変革プロジェクト」の立ち上げ

松本大学は2022年に開学20周年を迎え、これまで「地域貢献」を基本理念に掲げ、地方の私立大学として一定の成果をあげ、全国的にも評価をされてきました。その一方で、現今、大学運営面などにおいて、特に私立大学では国の教育政策方針を始めとし、多岐にわたる厳しい現実課題が突き付けられており、本学においても、同様です。そこで、地方における私立大学としての飛躍発展を図るためのプロジェクトとして「松本大学令和変革プロジェクト【MUR-Xproject(ムルクス・プロジェクト)】」を立ち上げました。

大学全体並びに学部・学科単位による視点の下、諸課題等の検討を行い、より魅力ある受験生に選ばれる地方大学へと転ずる大学変革の道筋をつけるべく取り組みます。

本学の持つリソースを広く地域社会に還元し、さらなる地域貢献活動の深化を図る

「リカレント教育講座」の開設

松本大学のリカレント教育では、仕事に生かせる面だけでなく、仕事から離れた社会人の方々も含め、広く地域の方々を対象に、「日々の生活を豊かにするための知識」を身に付けることで、今後の人生の幅を広げてもらいたいと考えています。

2023年度は「現代社会を考える多彩な知識を身に付ける」をテーマに開講

地域の方々を対象に、健康から地域経済まで幅広い分野で学べる松本大学リカレント教育の講座がスタートしました。60名近くの方にお申し込みいただき、5月12日を皮切りに7月末まで全12回、オムニ

<主要検討項目>

- 1 学部・学科の入学定員・再編・名称変更等
- 2 新たな学部・学科の設置等
- 3 数理・データサイエンス関連の教育体制の充実強化
- 4 一般教養教育体制の充実強化
- 5 「准講会」(准教授・講師会)の設置
- 6 「松大知泉(“知の泉”)基金」の創設
- 7 卒業生名簿の作成(同窓会関連事業)
- 8 大学広報及び大学紹介の手法の改善



バス形式で講座が展開されます。初回の講座では、木村晴壽教授(大学院総合経営研究科・観光ホスピタリティ学科)による「信州経済の歴史」をテーマに講座が行われ、受講者は熱心にメモを取りながら聴講していました。

医療福祉のみならず、 広範な分野における「健康」をめざす 独自性のある市民参加型会議

「松本大学健康首都会議」の継続開催

「松本大学健康首都会議」は、本学の高等教育機関としての使命、並びに知的集団としての資質を生かし、松本地域をはじめ、周辺地域を含めたより広域における健全な発展の貢献をめざし、医療・福祉のみならず、地域・経済・環境・教育・文化等、広範な分野における「健康」（より良好な状態に維持すること）をめざす姿勢を継続するため、独

自性のある市民参加型会議として企画しました。

前号（蒼穹151号）の特集で開催報告をした「第1回松本大学健康首都会議」は、盛況のうちに終了しましたが、参加者より継続を望む声も多く、今年度は「健康ライフの知恵を増やそう！—さらなる脳活・筋活・骨活・腸活に向け—」をテーマに掲げ11月11日（土）、12日（日）に開催を予定しています。詳細は松本大学ホームページおよび新聞等でご案内いたします。



企業経営者との連携充実をめざして

松本地域企業経営者との定期的意見交換会議の取組み

2022年度に地元企業の皆さまと大学をつなぐ窓口として「企業・大学連携室」を開設しました。これまでに、松本信用金庫より松本市内企業との連携事業についてご相談があり、授業内での講演や総合経営学科の学生が実際に現場で実践させていただくなどの事例も出てきています。この「企業・大学連携室」を拠点に、商工会議所との協定も活かしながら企業経営者との連携充実に努めていきます。



現場での学びをもとに卒業論文として発表

北新・松本大学前駅の環境整備

学生の意見も取り入れながら快適な通学環境づくりを

駅舎周辺を含めた整備、並びに混雑時間帯の改札対策等により通学環境の改善を図るべく、駅周辺環境整備協議会を立ち上げました。学生からの意見やアイデアも取り入れるために、有志学生も募り、5月26日に学内関係者および学生による第1回目の会議が開かれました。今後はアルピコ交通株式会社や地域の方々とともに本学の最寄り駅である「北新・松本大学前駅」の環境改善と発展につながるよう取り組んでいきます。



学修成果を可視化し把握するための指標 全学部のアセスメントプランの見直しと改善

副学長・内部質保証室 IR委員長 浜崎 央

昨今の高等教育政策では3つのポリシーを起点とした内部質保証を実現することが求められています。その中でも、アセスメントプラン（アセスメント・ポリシーと表記されていたものと同義）は、内部質保証のPDCAサイクルの中でもCにあたるものとして、3つのポリシーを起点に計画（P）、実施（D）された教育活動を点検・評価するための方針となっています。本学では、その方針に従いこれまで学修成果を可視化し、把握するための指標を定めていま

したが、2022年度に内部質保証室が中心となってすべての学部で見直すこととし、それぞれの学部の特徴であるポリシーに合わせたより具体的な指標へと改善しました。まずはIR活動をとおり、2022年度の卒業生に関してその指標を基に学修成果を可視化していき、その結果を点検・評価することで、その後の教育活動の改善へとつなげていく予定となっています。

本学でも2022年度に認証評価を受審し、無事に認定を受けることができましたが、内

部質保証というと、どうしてもそのような認証評価の対応のように見られがちです。しかし、内部質保証にしる、外部評価にしる、それらを行う目的はあくまでも学生の学修成果の向上であり、そのために教職員一丸となって目指すための手段の1つであります。評価というダメなことが減点されるイメージもありますがそうではなく、私たちの教育はうまくいっているのかどうか、うまくいっていないのらどこに原因があるのか、その原因を解決するためにできることは何なのか、を考えるための手段がアセスメントプランであり、このアセスメントプランをとおり、前向きな姿勢で学生のために本学の教育改善を進めていきたいと考えています。

2022年度機関別認証評価より適格認定

3月14日付で公益社団法人日本高等教育評価機構から、2022年度機関別認証評価に係る「評価報告書」が届き、2015年度に続いて大学・短期大学部ともに適格認定を受けました。今回の認証評価の結果を基盤に教育研究活動を推進していくとともに、さらなる改善に取り組んでまいります。



周年事業として記念式典を開催予定

松商短期大学部創立70周年、松本大学創立20周年、松本大学大学院開設10周年の周年事業として9月24日に記念式典ならびに記念講演会を予定しております。記念講演会は、一般の方も参加可能となっておりますので、また改めて本学ホームページにてご案内いたします。

就任あいさつ

副学長就任のあいさつ

副学長・松商短期大学部 学部長 浜崎 央



昨年度より引き続き副学長を拝命いたしました。私自身は残念ながらリーダーシップがあるほうではないと思っていますし、まとめていく能力も未だに身に付いていないと自覚しています。そのため、これまで以上に、教職員とともに副学長として私自身にできることを一つ一つ丁寧にやっていきたいと考えていますので、何卒よろしくお願い致します。

これまで以上に、教職員とともに副学長として私自身にできることを一つ一つ丁寧にやっていきたいと考えていますので、何卒よろしくお願い致します。

学生が活躍する 元気な地方大学！

副学長・人間健康学部 学部長 根本 賢一



この度、はからずも副学長を拝命しました。もとより微力ではありますが、この職務を果たすべく精進してまいりますので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いします。

現在、大学教育に求められる役割や社会ニーズは大きく変化しているため、地域の産業界や行政機関との連携を強化しつつ、学内組織や教育プログラムを見直していかなければなりません。関係者の皆様のお力添えなくして大学の発展はあり得ません。元気な地方大学であるために、今後ともご支援ご協力を宜しくお願いします。

学生の学ぶ姿勢に 常に忠実でありたい

副学長・総合経営学部 学部長 尻無浜 博幸



今年度より副学長を拝命しました尻無浜(しりなしはま)です。さて、大学がおかれている現状をざっと見ても、コロナ禍後のヒトつながりは不全であり、志願者減であり、大学の節目(世代交代)の中、その役割には何が求められているのか。また、本来的にどのような役割を果たす必要があるのか。誠に苦悩の日々であります。学生の学ぶ姿勢に常に忠実でありたいと思います。

また、本来的にどのような役割を果たす必要があるのか。誠に苦悩の日々であります。学生の学ぶ姿勢に常に忠実でありたいと思います。

地域の未来を担う“ひと”と共に 成長する人材の育成を目指して

教育学部 学部長 秋田 真



今年度より教育学部の学部長を命ぜられました秋田です。本学部は「地域の未来を担う“ひと”と共に成長する人材の育成」を目指しています。学校教育を含め、人を育てる現場において、単なる知識の教え込みでは、学ぶ“ひと”の成長とならないことが往々にして見られます。“ひと”が社会に出て、ニーズに合った提案や付加価値の提供を求められたときに問われるのは暗記した知識ではなく、思考力です。地域の未来を担う“ひと”の思考力を育成できるようになるためには、本学部で学ぶ学生自身の思考力を高めていく必要があります。そのために、教員一丸となって様々な学びの機会を学生に提供していけるよう取り組んでいきます。

今年度より教育学部の学部長を命ぜられました秋田です。本学部は「地域の未来を担う“ひと”と共に成長する人材の育成」を目指しています。学校教育を含め、人を育てる現場において、単なる知識の教え込みでは、学ぶ“ひと”の成長とならないことが往々にして見られます。“ひと”が社会に出て、ニーズに合った提案や付加価値の提供を求められたときに問われるのは暗記した知識ではなく、思考力です。地域の未来を担う“ひと”の思考力を育成できるようになるためには、本学部で学ぶ学生自身の思考力を高めていく必要があります。そのために、教員一丸となって様々な学びの機会を学生に提供していけるよう取り組んでいきます。

教えに従い、それを伝えていく

スポーツ健康学科 学科長 齊藤 茂



人間健康学部が開学部した2007年4月、ご縁に導かれて私は故郷の松本へ戻ってきました。当時は20代で学生と見間違われることも多く(今でも間違えてくださるやさしい?職員の方もおられます)、しばらくは学科内最年少教員の期間が続き、先輩方に甘えてサッカーやスキーの部活動を中心に好き勝手にやらせていただきました。気がつけば、いつの間にか40代も半ばを過ぎ、経験と体重は増えました。この間の経験と蓄えたもの?を糧に、先輩方から受けた教えに従い、またそれらの教えを次は伝えながら、学科運営に尽力していきたいと思っています。

人間健康学部が開学部した2007年4月、ご縁に導かれて私は故郷の松本へ戻ってきました。当時は20代で学生と見間違われることも多く(今でも間違えてくださるやさしい?職員の方もおられます)、しばらくは学科内最年少教員の期間が続き、先輩方に甘えてサッカーやスキーの部活動を中心に好き勝手にやらせていただきました。気がつけば、いつの間にか40代も半ばを過ぎ、経験と体重は増えました。この間の経験と蓄えたもの?を糧に、先輩方から受けた教えに従い、またそれらの教えを次は伝えながら、学科運営に尽力していきたいと思っています。

地域のニーズに応えられる 教育の実現をめざして

学校教育学科 学科長 和田 順一



今年度より教育学部学校教育学科学科長を務めさせていただきます。現在、学校教育を取り巻く環境は厳しくなっている状況ではあります。しかし、教育学部で学び卒業し多方面で活躍している卒業生、希望に満ちて教員として活躍し働く卒業生のため、またこれから教員を目指して入学してくる学生たちのためにも、教育のすばらしさを学生と共に伝えてまいりたいと思います。また地域のニーズに応えられる教育の実現に向けても頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

今年度より教育学部学校教育学科学科長を務めさせていただきます。現在、学校教育を取り巻く環境は厳しくなっている状況ではあります。しかし、教育学部で学び卒業し多方面で活躍している卒業生、希望に満ちて教員として活躍し働く卒業生のため、またこれから教員を目指して入学してくる学生たちのためにも、教育のすばらしさを学生と共に伝えてまいりたいと思います。また地域のニーズに応えられる教育の実現に向けても頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いたします。

2023年度の運営体制

■ 学長	菅谷 昭
■ 副学長	浜崎 央
■ 副学長	根本 賢一
■ 副学長	尻無浜博幸
■ 総合経営学部	
学 部 長	尻無浜博幸
総合経営学科学科長	清水 聡子
観光ホスピタリティ学科学科長	畑井 治文
■ 人間健康学部	
学 部 長	根本 賢一
健康栄養学科学科長	高木 勝広
スポーツ健康学科学科長	齊藤 茂
■ 教育学部	
学 部 長	秋田 真

学校教育学科学科長	和田 順一
■ 松商短期大学部	
学 部 長	浜崎 央
商学科学科長	川島 均
経営情報学科学科長	矢野口 聡
■ 大学院健康科学研究科	
健康科学研究科長	山田 一哉
■ 大学院総合経営研究科	
総合経営研究科長	増尾 均
■ 管理部門	
全学協議会議長	浜崎 央
全学運営会議長	浜崎 央
コンプライアンス委員長	浜崎 央
内部質保証室長	菅谷 昭

自己点検・評価委員長	浜崎 央
FD・SD委員長	浜崎 央
IR委員長	浜崎 央
健康安全センター運営委員長	青木 雄次
衛生委員長	赤羽 研太
人権委員長	新井喜代加
施設管理運営委員長	赤羽 研太
危機管理委員長	澤柿 教淳
■ 入試広報部門	
全学入試・広報委員長	金子 能呼
アドミッション・オフィス運営委員長	坂内 浩三
大学入学共通テスト実施委員長	高木 勝広
■ 研究推進管理部門	
研究推進委員長	山田 一哉

新任者あいさつ

◆ 専任教員

子どもに寄り添える 教員の育成を目指して



スポーツ健康学科・
全学教職センター長 教授
吉原 寛
【専門分野】カウンセリング心理学/学
校臨床心理学
【略歴】新潟県公立高等学校教諭・指導
主事/弘前大学教職大学院准教授

元々は高校の教員でしたが、在職中に教育相談に興味を持ち、心理学について学ぶようになりました。現在は子どものストレスをどのように軽減したらよいか研究しています。教職科目では心理学の知見を活かして、子どもに寄り添える教員を育てていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

教員養成に携わることのできる喜び



観光ホスピタリティ学科・
教職センター 専任講師
後小路 正人
【専門分野】教育課程/学習評価/
ICT教育/メンタリング
【略歴】長野県高校教員/信州大学大
学院教育学研究科(教職大学院)修了

本年度より総経・人間教職センターでお世話になります。これまで長野県の高校教員として22年間勤務してきました。松本大学の教員養成に携わることができると心から嬉しく思います。現場での経験を活かし、教員養成と研究に励んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

これからもご縁をつないで



健康栄養学科 助手
福岡 歩美
【専門分野】公衆栄養
【略歴】松本大学人間健康学部健康栄
養学科卒/日清医療食品株式会社中
部支店信州大学医学部附属病院事業
所/長野県東筑摩郡山形村管理栄養
士/長野県安曇野市管理栄養士

本学を卒業後、こうしてご縁が繋がっていることに感謝しております。これまで病院や行政にて管理栄養士として従事してまいりました。これからは学生それぞれが目指す道に向かって進むことができるよう精一杯サポートし、この学び舎に少しでも恩返しができるよう励んでまいります。

不惑を迎えた中での新天地



総合経営学科 准教授
古田 成志
【専門分野】経営学/経営組織論(特に
組織変革論)
【略歴】早稲田大学大学院商学研究科
博士後期課程単位取得退学/中京学
院大学経営学部准教授

学生の皆さまが4年間の大学生活を通じて成長できるための環境づくりに尽力いたします。また、今年で不惑の歳を迎えましたが、まだまだ人生感ってばかりです。松本という非常に過ごしやすい場所で、絶えず自己研鑽に努めていきます。

気持ちも新たに



スポーツ健康学科 専任講師
住吉 愛里
【専門分野】環境・運動生理学/健康・ス
ポーツ科学
【略歴】信州大学大学院疾患予防医科学
系専攻博士課程修了/島根大学医
学部助教

昨年度は、スポーツ健康学科の助手としてお世話になり、学生や教職員の方々との関わりの中で、松本大学の温かな雰囲気を感じました。今年度からは専任講師として、学生への教育・研究、地域活動を通じて学生の力、地域の力となれる様、より一層努力して参ります。

スポーツの力で松本を元気に!



スポーツ健康学科 助手
村中 智彦
【専門分野】コーチング/陸上競技/
体育学
【略歴】順天堂大学大学院スポーツ健
康科学スポーツ研究科博士前期課程
修了/スポーツ健康科学修士

本年度の4月より、スポーツ健康学科の助手に着任いたしました。子どもの走力と跳躍力に興味があり、現在は松本市を中心に子どもへの運動指導や研究を行っております。学生達の学びを少しでも充実したものにするよう、精一杯のサポートをしていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

栄養の未知の力を明らかにします



健康栄養学科 准教授
黒川 優
【専門分野】基礎栄養学/分子生物学
【略歴】京都大学化学研究所研究員/
ヴァンダービルト大学医学部研究員/
ハワイ大学医学部研究員/三重大
学研究員/大阪大谷大学薬学部助教

4月より健康栄養学科に着任致しました。微量必須元素セレンが健康を維持する働きについて調べています。学生の皆さんが基礎栄養学分野で管理栄養士の基盤をしっかり身に付け、卒業後に地域で活躍できるよう全力でサポートします。どうぞよろしくお願いいたします。

スポーツの魅力を



スポーツ健康学科 専任講師
吉田 陽平
【専門分野】スポーツバイオメカニクス
/体育科教育
【略歴】信州大学教育学部教育学研究
科/長野県公立小学校/信州大学教
育学部附属長野小学校

県内で小学校教諭として勤める傍ら、体育科教育やスポーツの動作解析に関する研究を行ってまいりました。これまでの経験を活かし、運動やスポーツの魅力を伝えられる優れた体育教員や、科学的な視点をもったスポーツ指導者を育てていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

◆ 専門員

健康運動指導士として



地域健康支援ステーション
小澤 菜々子

昨年度、松本大学スポーツ健康学科を卒業し4月から着任いたしました。大学のゼミナール活動では地域の健康教室を運営する中で、高齢者の方々へ運動指導を行ってまいりました。これまで培った経験を活かし、地域の健康づくりのために精一杯努めてまいります。

地域総合研究センター運営委員長 川島 均
研究倫理委員長 川島 均

■ 地域連携部門

地域力創造委員長 齊藤 茂
地域健康支援ステーション運営委員長 中島 節子
地域づくり考房「ゆめ」運営委員長 向井 健
高大連携推進委員長 中島 弘毅

■ 学生センター部門

全学教務委員長 福島 智子
基礎教育センター長 福島 智子
公務員試験対策講座運営委員長 今村 篤史
全学教職センター運営委員長 吉原 寛
総経・人間教職センター長 吉原 寛
教育学部教職センター長 樋口 一宗

情報センター運営委員長 矢野口 聡
図書館運営委員長 清水 聡子
国際交流センター運営委員長 益山代利子
全学就職委員長 今村 篤史
全学学生委員長 佐藤茂太郎

■ 大学事務局

大学事務局長・学生センター長 赤羽 研太
総務課長 赤羽 雄次
管理課長 石川 恵美
地域連携課長 塩原 忠
入試広報室長 坂内 浩三
教務課長 伊藤 健
学生課長 関澤 一洋
キャリアセンター課長 中村 礼二

情報センター・図書館課長 田中 雅俊

新任者

<教員>

総合経営学科 准教授 古田 成志
観光ホスピタリティ学科 専門講師 後小路正人
健康栄養学科 准教授 黒川 優
健康栄養学科 助手 福岡 歩美
スポーツ健康学科 教授 吉原 寛
スポーツ健康学科 専任講師 住吉 愛里
スポーツ健康学科 専任講師 吉田 陽平
スポーツ健康学科 助手 村中 智彦

<専門員>

地域健康支援ステーション 小澤菜々子

学びの風景 地域とともに

地域をフィールドにした実践的な学びをご紹介します。

学内での学びを現場で実践 市内のこども園でアライメント測定を実施

スポーツ健康学科 専任講師 伊藤 真之助

5月30日、ゼミ学生と一緒に市内のこども園にてアライメント測定を実施しました。小学校入学前の未就学児のアライメント(身体の姿勢や立ち方などのこと)を測定し、保護者や保育者と情報を共有して、ゴールデンエイジに向かう子どもたちのケガの予防や健康に役立てるための活動です。

学生たちは、経験のない4~5歳児の身体に触れること、時には言う事を聞いてくれない子どもたちに四苦八苦しつつも一生懸命活動していました。この活動を通して、学内で学んでいるスポーツや健康の知識の活用方法は多様にあるということも少しでも実感し、今後役に立ててくれることを願っています。



松本市立開智小学校で個別最適な学びを意識した道徳授業を実施

学校教育学科 准教授 松原 好広



6月12日、13日の2日間、教育学部の松原ゼミが、松本市の開智小学校にて、自作の郷土資料「松本城を守った男」を活用した道徳授業を行いました。6月12日の授業では、松原ゼミのゼミ生も参加しました。

今回の道徳授業では、廃城令により市民に落札された松本城を買い戻すために、全国を奔走した市川量造の生き方について考えました。子どもたちは、市川量造が、「なぜ、そこまで奔走することができたのか?」を考えました。タブレットを活用したり、班で話し合いを行ったりするなど、個別最適な学びを意識した授業を行いました。

社会福祉を学んだ同窓が繋がる場として 「梓福会」を発足

観光ホスピタリティ学科 准教授 今村 篤史

観光ホスピタリティ学科における社会福祉養成課程は2008年に発足し、これまで150名以上の卒業生を送り出し、地域で活躍をしています。本養成課程が卒業生を送り出して15年を迎えるにあたり、課程を終了した卒業生や在学学生、教員が相互に交流、親睦を深め、同窓のさらなる活躍の場と学びの促進を図ることを目的として「梓福会(しぶくかい)」を発足し、3月15日に、本学にて発足会を開催しました。会には在学学生のみならず卒業生も駆けつけていただき、教員との思い出話に花を咲かせるなど、和やかな雰囲気の中、「梓福会」はスタートしました。今後は、社会福祉を学んだ同窓が繋がる場として発展させていきたいと思っております。



松商短大の初年次教育として 『アカデミックリテラシー』が今年度からスタート

松商短期大学部で学びを進めていくために必要な能力である、「文章を読み解く力」「ノート(メモ)のとおり方」「レポート作成の力」などを養う『アカデミックリテラシー』が1年次前期必修科目として今年度からスタートしました。

この科目は、新入生がスムーズに短大での学びに移行できることを目的として、高校と短大での学修方法の違いや、充実したキャンパスライフを送れるような内容の講義やオリエンテーションを複合的に行っています。



地域連携活動

地域づくり考房『ゆめ』

「地域ビジネスを活かす農業」をテーマにした棚田の田植え活動

5月20日、「地域ビジネスを活かす農業」をテーマに、地域づくり考房『ゆめ』のOneTeamプロジェクトの活動として棚田

の田植えを行いました。当日は天候にも恵まれ松本市四賀地区保福寺の棚田には、『ゆめ』のメンバーと関係のゼミの学生が

さんと地元にお住いの佐々木さんのお話をお聞きし、棚田の維持や棚田米の活用についての学習会が行われました。



17名集まりました。田植えは初めての経験という学生も多い中、棚田を管理しておられる佐々木清夫さんの指導で3枚の棚田の田植えを行いました。また「株式会社かまくらや」をはじめ現地の棚田に関わる多くの企業の方々も参加し、学生と交流しながら作業を進めました。午後は近くの保福寺地区の公民館に集まり、かまくらや社長藤本

参加学生からは、手でまっすぐ植えることの難しさ、手作業の労力の大変さ、協同で作業することの意義等、実際の作業をすることで感じた感想や意見が多く出ました。また、地域の農業の実態を目の当たりにすることで、食糧自給率の低さや耕作放棄地の多さ、農業就業人口の高齢化などの幅広い課題についても考える機会となりました。

(地域づくり考房『ゆめ』専門員 大野 整)

最近の活動から

今後の三大学交流(札幌大学・鹿児島国際大学)に向けて学生らが鹿児島視察へ

3月23日～3月25日にかけて、本学の学生5名が三大学交流の一環として鹿児島を訪問しました。今回の目的は、2022

年9月に本学で開催した「三大学学生交流課題研究会議」に来学した、鹿児島国際大学の学生との交流と今後の三大学学生交

流および課題研究に向けての鹿児島視察です。約半年ぶりに再会した鹿児島国際大学の学生とは、親交をより深めることができ、今年9月に札幌で開催される「第二回三大学学生交流課題研究会議」に向けた今後の展開や、意見交換をしたり、結束力を高めることができました。そのほかにも特攻平和祈念館や桜島を訪問し、あらためて平和の大切さ、自然の威力、雄大さを学び、豊富な観光資源を有する鹿児島で、長野県の違いなど考えさせられた非常に有意義な訪問となったと学生から感想が寄せられました。



鹿児島国際大学の学生たちと桜島にて

地域企業経営者と「意見交換会」を開催 就職活動を控える3年生と率直な意見交換が行われる

去る4月27日、岡谷市企業4社の経営者の方々にご来校いただき、総合経営学科3年ゼミ生9名と意見交換する機会をもちました。就職活動を控える3年生にとって日頃、接する機会のない地域企業の経営者の方々自分たちに何を求めているのか、また経営者側も新卒採用の厳しさが増すなか「Z世代」といわれる若者は企業に何を求めているのか、これらを互いに知ることは極めて重要なのではないか、こうした問題意識から岡谷市工業振興課と共催したものです。

これまでもゼミ活動の一環として、学生を連れて地域企業に訪問させていただくことはありましたが、こうした意見交換会は初の試みでした。そのため多少不安なものもありましたが、インターンシップや採用面接とは違った和やかな雰囲気なかで率直な意見交換が行われ、ゼミ学生はもとより、ご参加いただいた経営者の方々からも好評

をいただき、また複数のメディアにも取り上げていただきました。

こうした機会を通じて得た地域企業からの声を日常の学生生活に活かしていく、また学生からの声を魅力ある地域企業づくりにつなげていく、その一助になることを祈るばかりです。

(大学院総合経営研究科・総合経営学科 教授 兼村 智也)



卒業生の進路

2022年度も高い就職率を達成

2022年度も新型コロナウイルス感染症感染拡大による影響は継続し、就職活動においてもオンラインによる説明会の開催や一次選考の実施など、新しい形式での就職活動が定着してきました。

引き続き制約の中にあっても、学生たちは自らのキャリアに向けて真摯に向き合い、就職活動に取り組んできました。また、学内においても新しい形式での就職活動に対応すべく対面・オンライン両面での就職支援の充実を図ってきました。その結果、各学部学科における2022年度の就職率は昨年度同様に高い数字を維持することができました。

総合経営学部

総合経営学科

就職率 **97.1%**

(就職者99人/就職希望者102人)

観光ホスピタリティ学科

就職率 **97.7%**

(就職者86人/就職希望者88人)

産業分類	就職先	計
建設	㈱ヤマワラ	3
建設	㈱羊山ソリューションズ㈱	1
小計		4
製造	㈱乾光精機製作所	1
製造	㈱コシノ	1
製造	㈱サンコー	1
製造	信濃化学工業㈱	1
製造	㈱調訪機械製作所	1
製造	太陽工業㈱	2
製造	東洋計測㈱	1
製造	㈱アガトマト	1
製造	㈱日本ビスコ	2
製造	㈱パンテック	1
製造	ミヤマ精工㈱	1
製造	大和電機工業㈱	1
製造	㈱ユウワ	1
小計		15
情報通信	㈱アクティクス	1
情報通信	㈱アドヴァンスト・インフォメーション・デザイン	1
情報通信	キッセイコムテック㈱	1
情報通信	行秋システム㈱	1
情報通信	㈱サイゼ	1
情報通信	ソフトネット㈱	1
情報通信	㈱日本システム	1
情報通信	㈱リアルソフト	1
小計		8
運輸・郵便	甲信越緑山通運㈱	1
運輸・郵便	信州名鉄運輸㈱	1
運輸・郵便	碧光寺白馬電鉄㈱	1
小計		3
卸売・小売	赤羽工業㈱	1
卸売・小売	㈱アペリアンチャー	1
卸売・小売	㈱いとつ	1
卸売・小売	㈱甲信マツダ	2
卸売・小売	昭和企業㈱	1
卸売・小売	昭和電機産業㈱	1
卸売・小売	未広商事㈱	1
卸売・小売	㈱成城石井	1
卸売・小売	㈱立石コーポレーション	1
卸売・小売	㈱ツルヤ	5
卸売・小売	㈱デンセン	1
卸売・小売	㈱とせしや薬局	1
卸売・小売	中日本メディアカレッジ㈱	1
卸売・小売	㈱西薬	1
卸売・小売	日産プリンス長野販売㈱	1
卸売・小売	㈱富士電機	1
卸売・小売	㈱ホンダ西陽販売関東中央	1
卸売・小売	㈱マルゾク	1
卸売・小売	㈱丸山菓子舗	1
卸売・小売	㈱メグネストップ	1
卸売・小売	㈱本久	1
卸売・小売	リコーソフト㈱	1
卸売・小売	㈱関半ホームエイド	1
小計		29
金融	㈱東邦銀行	1
金融	㈱長野銀行	1
金融	長野県信用組合	3
金融	長野信用金庫	1
小計		6
不動産	㈱アクトイオ	1
不動産	㈱サニクリン甲信越	1
不動産	㈱シティバンク	1
不動産	ラクススマネジメント㈱	1
不動産	㈱レンドライフ	1
小計		5
野・遊学・研	税理士法人のぞみ	1
小計		1
総合サービス	合資会社親湯温泉	1
総合サービス	㈱西武・プリンスホテルズホテルドワイズ	1
総合サービス	㈱松本ホテル花月	1
小計		3
生活サービス	イコールゼロ㈱	1
生活サービス	TBCグループ㈱	1
小計		2
教育・学習支援	信立大学法人信立大学	1
教育・学習支援	㈱立本・アガツバ製菓	1
教育・学習支援	長野県教育委員会	1
教育・学習支援	長野県特別支援学校寄宿舎指導員	1
小計		4
医療・福祉	長野県厚生農業協同組合連合会佐久総合病院	1
医療・福祉	長野県厚生農業協同組合連合会	1
小計		2
総合サービス	グリーン長野農業協同組合	1
小計		1
その他のサービス	㈱エイジェック松本オフィス	5
その他のサービス	㈱環境保全センター	1
その他のサービス	㈱信州ウエイスト	1
その他のサービス	花村産業㈱	1
その他のサービス	ブライザ㈱	1
その他のサービス	一般社団法人松本市医師会	1
小計		10
公務	長野県警察	5
公務	松川村役場	1
小計		6
就職者合計		99

産業分類	就職先	計
建設	㈱角藤	1
建設	㈱小林創建	1
建設	㈱信越福祉	1
建設	㈱トランス	1
建設	中澤第一建築㈱	1
建設	㈱林建工業	1
建設	㈱材料建設	1
建設	㈱ワイト	1
小計		8
製造	㈱キョウデン	1
製造	㈱コシノ	1
製造	㈱シムエーハイテック	1
製造	㈱ダイシン	1
製造	太陽工業㈱	1
製造	ニチコン製作所	1
製造	富士電機パワー・セミコンダクタ㈱	1
製造	マクセルエイス三機	1
製造	㈱ライト光機製作所	1
小計		9
情報通信	㈱内田洋行ITソリューションズ	1
情報通信	㈱テレビ松本ケーブルビジョン	1
小計		2
運輸・郵便	サンフーズ㈱	1
運輸・郵便	志賀興業リゾート開発㈱	1
運輸・郵便	マルチ・ロジスティクス・サービス㈱	1
小計		3
卸売・小売	㈱R&Cながの喜楽	1
卸売・小売	アグシリアルティリビング㈱	1
卸売・小売	㈱小布施	1
卸売・小売	㈱クスリのアオキ	1
卸売・小売	㈱甲信マツダ	1
卸売・小売	JF日商車鉄鋼建材㈱	1
卸売・小売	生活協同組合コープながの	1
卸売・小売	㈱興発洋	1
卸売・小売	㈱たちばな	1
卸売・小売	㈱築水材㈱	1
卸売・小売	㈱ツルヤ	1
卸売・小売	長野県酒類販売㈱	1
卸売・小売	長野自動車販売㈱	1
卸売・小売	長野三菱電機機器販売㈱	1
卸売・小売	日産プリンス長野販売㈱	3
卸売・小売	プリンススタイヤ長野販売㈱	1
卸売・小売	㈱マスト	3
卸売・小売	㈱マルイチ産商	1
卸売・小売	㈱丸水長野泉水	1
卸売・小売	㈱マルニシ	1
卸売・小売	㈱本久	1
卸売・小売	㈱山六	1
卸売・小売	リコーソフト㈱	1
卸売・小売	渡辺パイプ㈱	1
小計		28
金融・保険	長野信用金庫	1
金融・保険	松本信用金庫	1
小計		2
不連続・電話	㈱青山メインランド	1
不連続・電話	㈱ダズキン通訪	1
小計		2
総合サービス	アルピコホテルズ㈱	1
総合サービス	㈱	1
総合サービス	合資会社親湯温泉	2
総合サービス	東急リゾーツ&ステイ㈱	1
総合サービス	㈱長野ホテル北館	1
総合サービス	㈱星野リゾート	1
総合サービス	ホテルタングラム現業	1
総合サービス	㈱明神館	1
小計		9
総務・学政支援	㈱ブライムコンセプト	1
小計		1
医療・福祉	社会福祉法人上伊那福祉協会	1
医療・福祉	社会福祉法人サン・ビジョン	2
医療・福祉	社会福祉法人大樹	1
小計		4
総合サービス	あぶみ農業協同組合	1
総合サービス	信州調剤農業協同組合	1
総合サービス	大北農業協同組合	1
総合サービス	みなみ魚沼農業協同組合	1
小計		4
その他のサービス	㈱エイジェック松本オフィス	3
その他のサービス	信濃グランセロー	1
その他のサービス	㈱長野/ルセイロ・アシレッククラブ	1
その他のサービス	日本連合警備㈱	1
小計		6
公務	安曇野市役所	1
公務	射水市役所	1
公務	警務庁	1
公務	長野市役所	1
公務	松本広域消防局	1
公務	防衛省陸上自衛隊	2
小計		7
就職者合計		86

人間健康学部

健康栄養学科

就職率 **98.0%**

(就職者49人/就職希望者50人)

スポーツ健康学科

就職率 **99.0%**

(就職者101人/就職希望者102人)

産業分類	就職先	計
製造	アズグックフーズ㈱	1
製造	エア・ウォーター・マツハ㈱	1
製造	㈱おびなた	1
製造	片山食品㈱	1
製造	㈱デリレーはやしや	1
製造	㈱デリレーフーズコーポレーション	1
製造	長野興農㈱	1
製造	㈱長野サンヨーフーズ	1
製造	丸善食品工業㈱	1
製造	ミヤリサン製菓㈱	1
製造	山崎製パン㈱	1
小計		11
卸売・小売	ウエルシア薬局㈱	1
卸売・小売	㈱クスリのアオキ	3
卸売・小売	㈱グランディック	1
卸売・小売	㈱ツルヤ	1
卸売・小売	㈱モリキ	1
小計		7
総合サービス	㈱安達・グリーンワールド	1
総合サービス	㈱馬車道	1
小計		2
生活関連サービス	エムサービスジャパン㈱	1
生活関連サービス	㈱エム・ティー・フード	1
生活関連サービス	㈱グリーンハウス	2
生活関連サービス	コンパスグループ・ジャパン㈱	1
生活関連サービス	シダックス㈱	2
生活関連サービス	日本ゼネラルフード㈱	2
生活関連サービス	富士産業㈱	1
生活関連サービス	富士産業㈱長野事業部	1
生活関連サービス	㈱メフォス	1
生活関連サービス	㈱LEOC	3
小計		15
医療・福祉	社会医療法人財団泉会相澤病院	1
医療・福祉	岡谷市民病院	1
医療・福祉	社会福祉法人敬老園	1
医療・福祉	医療法人健静会上田病院	2
医療・福祉	伊南行政組合昭和伊南総合病院	1
医療・福祉	医療法人友愛会千曲荘病院	1
医療・福祉	㈱ツツイ	1
医療・福祉	医療法人社団健伸会はざわら歯科	1
医療・福祉	㈱ベストライフ	1
医療・福祉	医療法人道徳会松本中川病院	1
医療・福祉	特定医療法人丸山丸中央病院	1
医療・福祉	医療法人和心介護老人保健施設望山園	1
小計		13
総合サービス	日本郵便㈱信越支社	1
小計		1
就職者合計		49

進学先	進学先	計
進学	松本大学大学院健康科学研究科	1
進学	上越教育大学大学院	1
進学	長野看護専門学校	1
計		3

産業分類	就職先	計
建設	㈱オフィスシヨウ	1
建設	北野建設㈱	1
建設	㈱TOSYS	1
建設	㈱日弘ヒーディング	1
建設	松本土建㈱	1
建設	㈱マナテック	2
建設	㈱村瀬組	1
小計		8
製造	㈱小布施堂	1
製造	㈱山工業㈱	1
製造	山洋電気テクノロジーサービス㈱	1
製造	㈱システム	1
製造	藤甲㈱	1
製造	坂通運輸㈱	1
製造	富士電機パワー・セミコンダクタ㈱	1
製造	㈱ミヤマエンジニアリング	1
小計		8
総合サービス	岡谷製菓㈱	1
総合サービス	ザンリン㈱	1
小計		2
運輸・郵便	㈱西三交通	1
小計		1
卸売・小売	アビリティーズ・ケアネット㈱	1
卸売・小売	㈱エラン	1
卸売・小売	㈱クスリのアオキ	2
卸売・小売	昭和電機産業㈱	1
卸売・小売	㈱ススキ自販機㈱	1
卸売・小売	生活協同組合コープながの	2
卸売・小売	中日本メディアカレッジ㈱	1
卸売・小売	㈱信州パルム㈱	1
卸売・小売	日産プリンス長野販売㈱	2
卸売・小売	㈱パロ	1
卸売・小売	プリンススタイヤ長野販売㈱	1
卸売・小売	松本日産自動車㈱	1
卸売・小売	㈱マルニシ	3
卸売・小売	モト・レニシイカダ㈱	1
卸売・小売	㈱モリキ	1
小計		20
金融	諏訪信用金庫	1
金融	長岡信用金庫	1
金融	長野県信用組合	1
金融	長野県信用金庫	1
金融	はげの急勾結グループ㈱	1
小計		5
不連続・電話	㈱青山メインランド	1
不連続・電話	㈱サンズ	1
小計		2
総合サービス	東急リゾート&ステイ㈱	1
小計		1
生活関連サービス	㈱オンアンドオン	1
生活関連サービス	コナミスポート㈱	1
生活関連サービス	㈱ウケマン	1
生活関連サービス	㈱三公商事	1
生活関連サービス	㈱PHYSIT	1
生活関連サービス	松本山雅フットボールクラブ	1
生活関連サービス	㈱山六	1
生活関連サービス	㈱和が家	1
小計		8
教育・学習支援	長野県教育委員会	1
教育・学習支援	㈱日田自動車教育所	1
教育・学習支援	相模原市教育委員会	1
教育・学習支援	学校法人信学会	1
教育・学習支援	信州大学教育学部附属松本小学校	1
教育・学習支援	特定非営利活動法人セックサックススクール	1
教育・学習支援	栃木県教育委員会	1
教育・学習支援	富山県教育委員会	2
教育・学習支援	長野県教育委員会	15
教育・学習支援	浜松市教育委員会	1
教育・学習支援	学校法人松島学園	1
教育・学習支援	山梨県教育委員会	1
教育・学習支援	学校法人高次学園地球環境高等専門学校	1
教育・学習支援	合同会社RIGHT MAN GROUP	1
小計		29
医療・福祉	医療法人コスモス	1
医療・福祉	医療法人健康会順中病院	1
医療・福祉	医療法人仁康会小島病院	1
医療・福祉	SQMPQア㈱	2
医療・福祉	戸田中央メディカルケアグループ	2
医療・福祉	㈱フクトーリージャパングループ	1
小計		8
総合サービス	あぶみ農業協同組合	1
総合サービス	みなみ魚沼農業協同組合	1
総合サービス	日本郵便㈱信越支社	1
小計		3
その他のサービス	泉カサービス㈱	1
その他のサービス	㈱APパードテニス	1
その他のサービス	花村産業㈱	1
その他のサービス	㈱フロンティア・アシレック	1
小計		4
公務	長野県警察	2
公務	松川村役場	1
小計		3
就職者合計		101

進学先	進学先	計
進学	松本大学大学院健康科学研究科	1
進学	上越教育大学大学院	1
計		2

本年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが変更されることにより、就職活動においても新たな動きが出てくることが考えられます。引き続き、変化に対応できる迅速かつ柔軟な、そしてきめ細やかな就職支援に取り組んでまいります。

(2022年度全学就職委員長・准教授 今村 篤史)

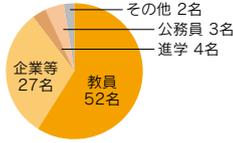


教育学部

学校教育学科

就職率 **100%**

(就職者82人/就職希望者82人)



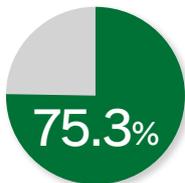
産業分類	就職先	計	
教育・学習支援	石川県教育委員会	1	
	静岡県教育委員会 (臨時)	1	
	学校法人信学会	1	
	一般社団法人信州親子塾	1	
	㈱Snug Life	1	
	東京都教育委員会	1	
	㈱トライグループ	1	
	長野県教育委員会	13	
	新潟県教育委員会	6	
	北海道教育委員会	1	
	山梨県教育委員会	2	
	長野県教育委員会 (臨時)	27	
	小計	56	
	建設	セキスイハイム信越㈱	2
	小計	2	
製造	信州ビバレッジ㈱	1	
㈱藤原商事	1		
小計	2		
情報通信	㈱北越新聞社	1	
小計	1		
卸売・小売	東果大販売	1	
㈱ファーストリテイリング	1		
㈱本久	2		
㈱ロイヤルオートサービス	1		
小計	5		
金融業・保険	長野県信用保証協会	1	
長野信用金庫	1		
㈱八十二銀行	1		
小計	3		
不動産・物品賃貸	㈱アクティオ	1	
小計	1		
生活関連サービス・娯楽	㈱タカラッシュ	1	
小計	1		
医療・福祉	社会福祉法人 聖泉会 精明学園	1	
社会福祉法人 この街福祉会	1		
㈱ベネッセスタイルケア	2		
社会福祉法人 松本市児童養護協会 児童養護施設 松本児童園	1		
小計	5		
複合サービス事業	信州開訪農業協同組合	2	
小計	2		
その他のサービス	㈱しんえこ	1	
小計	1		
公務	警視庁	1	
長野市役所	2		
小計	3		
就職者合計		82	

進学先一覧

進学先	計
進学	4
計	4

長野県内への就職率 (2022年度卒業生)

大学



(314人/417人)
県内就職者 就職者

短大



(159人/172人)
県内就職者 就職者

松商短期大学部

商学科・経営情報学科

就職率 **97.7%**

(就職者172人/就職希望者176人)

合計24名が金融機関に就職し
約10人に1人が金融分野へと
進路を決めました。

産業分類	就職先	計
建設	㈱オカモエンジニアリング	1
	㈱日弘ヒーディング	1
	㈱マナテック	1
	㈱村瀬組	1
小計	4	
製造	㈱アズミ村田製作所	1
	㈱栄光製作所	1
	㈱オーイク	1
	カインシ工業㈱	1
	㈱キョウデン	1
	黒田精工㈱	1
	㈱桜井甘精堂	1
	㈱サンコー	2
	三洋グラフィック	1
	㈱シンエイ・ハイテック	1
	セイコーエプソン㈱	1
	米玉堂食品㈱	1
	㈱ダイシン	1
	㈱ディー・ピー・エス 長野工場	1
	㈱デンソーエアクール	1
東洋計器㈱	1	
長野電子工業㈱	1	
ニチコン製缶	2	
㈱日本ビスコ	2	
日高精機㈱	1	
㈱フェニックスメタル	1	
㈱福次製作所	1	
富士電機㈱	1	
マルヤス機械㈱	2	
㈱ミマキエンジニアリング	1	
㈱メテックス昭和	1	
大和電機工業㈱	4	
ルビコン㈱	1	
小計	35	
電気・ガス・熱供給・水道	㈱サイサン	1
中部電力ミライズ㈱	1	
小計	2	
情報通信	㈱ヴェイクス	1
	行政システム㈱	1
	㈱テクノカルパートナー	1
	㈱テレビ松本グループビジョン	1
	㈱東康コンピューター	1
	ネクスストリングス㈱	2
	㈱マーキュリー	1
	㈱マイクテック松本事業所	1
	小計	9
	運輸・郵便	安曇野商事㈱
長野運送㈱	1	
日本郵便㈱信越支社	1	
松本倉庫㈱	1	
小計	4	
卸売・小売	ウエルシア薬局㈱	2
	㈱アインホールディングス	2
	㈱伊勢屋薬局	1
	岡野薬品㈱	1
	㈱Carport	1
	㈱カネト	1
	兼松コミュニケーションズ㈱	1
	㈱R&Cながの青果	1
	㈱北産業	2
	㈱クスのアオキ	5
	㈱甲信マツダ	1
	㈱国興	1
	桜田電気工業㈱	1
	昭和電機産業㈱	2
	㈱シンケン	2
辰平コーポレーション㈱	1	
ダイレックス㈱	1	
㈱ツルハ	2	
㈱ツルヤ	3	
㈱デンセン	1	
㈱長野ダイハツモーターズ	1	
名古屋電気㈱	1	
㈱西源	2	
㈱富士薬品	1	
㈱マルイチ産商	1	

産業分類	就職先	計
卸売・小売	㈱丸昇	1
	㈱マルニシ	2
	㈱大和	2
小計	43	
金融	アルプス中央信用金庫	1
	飯田信用金庫	3
	上田信用金庫	4
	㈱かんぽ生命保険	1
	諏訪信用金庫	2
	長野信用金庫	2
	㈱長野銀行	3
	長野県労働金庫	1
	長野県信用組合	3
	長野県信用農業協同組合連合会	1
長野県農業信用基金協会	1	
松本信用金庫	1	
㈱楽天銀行	1	
小計	24	
不動産	㈱デンタイバンク	1
㈱サンコーレスタル	1	
物品賃貸	㈱諏訪買家アパートセンター	1
小計	3	
専門・技術サービス	㈱アップコム	1
税理士法人あひほ会計	1	
税理士法人のぞみ	1	
小計	3	
宿泊・飲食サービス	アルピコホテルズ㈱	1
	㈱池の平ホテル&リゾート	1
	㈱五千代	1
	㈱クア・アンド・ホテル	2
	合資会社親湯温泉	1
ますや(㈱)	1	
株式会社松本市ホテル花月	1	
一般社団法人休暇村協会 休暇村トリート安曇野ホテル	1	
小計	9	
生活関連サービス・娯楽	㈱アステック信州	1
	㈱ダイハチ	1
	Neil Salon VIVID	1
㈱プリオホールディングス	1	
㈱ミュゼプラチナム	1	
小計	5	
経営・学習管理	㈱信州ジャパン	1
小計	1	
医療・福祉	社会医療法人財団 慈恵会 相澤病院	2
	社会福祉法人 サン・ビジョン	4
㈱ツツイ	1	
医療法人社団 ちがほ会	1	
小計	8	
複合サービス事業	あづみ農業協同組合	1
	信州開訪農業協同組合	1
	長野森林組合	1
長野県農業共済組合	1	
みなみ信州農業協同組合	1	
小計	5	
その他のサービス	㈱エイジェック 松本オフィス	11
	Evandl㈱	1
	清水エ/キ	1
㈱ファーストコンテック	1	
深志神社	1	
小計	15	
公務	長野市役所	1
	長野県警察	1
小計	2	
就職者合計		172

編入学・進学先一覧

進学先	計
松本大学総合経営学部	12
亜細亜大学経営学部	1
杏林大学総合政策学部	1
駒沢女子大学人間総合学部	1
清泉学院大学人間学部	1
東京経済大学経営学部	1
東京CPA会計学院	1
名古屋モード学園	1
進学先合計	19

2023年度入試を振り返って

昨年度の入学者選抜は、過去に例がないぐらいの困難な状況でした。受験生の意識が地元志向から都会志向へ変化しました。また、文部科学省の指針で、それまでは毎年の入学者定員に対する入学者数の上限が定められておりましたが、それが4年間の入学者定員総数(収容定員といいます)に対する上限に変更されました。これは、4年間のうちに何らかの理由で学生に欠員が生じた場合、その分を補

ることを意味します。加えて、都会の大学でも定員確保のために、年内に行われる学校推薦型選抜や総合型選抜で多数の合格者を出したのです。その結果、本学では、総合経営学部と人間健康学部のみの方定員を確保しました。今後は、より一層魅力ある大学への変革が求められます。

(2022年度 入試・広報委員長 山田 一哉)

■ 松本大学 1年次入学生

学 部	学 科	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	90	406	393	149	263.8%	119	116	128.9%
	観光 ホスピタリティ	80	295	285	127	224.4%	103	101	126.3%
	小 計	170	701	678	276	245.7%	222	217	127.6%
人間健康	健康栄養	70	147	132	105	125.7%	74	72	102.9%
	スポーツ健康	100	167	162	136	119.1%	103	103	103.0%
	小 計	170	314	294	241	122.0%	177	175	102.9%
教育学部	学校教育学科	80	243	240	177	135.6%	73	65	81.3%
	小 計	80	243	240	177	135.6%	73	65	81.3%
合 計		420	1,258	1,212	694	174.6%	472	457	108.8%

※留学生を除く

■ 松本大学 編入・転入学生

学 部	学 科	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
総合経営	総合経営	5	14	14	9	155.6%	9	9	180.0%
	観光 ホスピタリティ	5	4	4	3	133.3%	3	3	60.0%
	小 計	10	18	18	12	150.0%	12	12	120.0%
人間健康	健康栄養	5	3	3	3	100.0%	3	3	60.0%
	スポーツ健康	5	0	0	0	0%	0	0	0%
	小 計	10	3	3	3	100.0%	3	3	30.0%
合 計		20	21	21	15	140.0%	15	15	75.0%

※留学生を除く

■ 松本大学松商短期大学部

学 部	学 科	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
短期 大学部	商	100	103	100	93	107.5%	85	84	84.0%
	経営情報	100	101	96	89	107.9%	86	86	86.0%
	合 計	200	204	196	182	107.7%	171	170	85.0%

※留学生を除く

■ 松本大学大学院 健康科学研究科

課 程	専 攻	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
博士前期	健康科学	6	2	2	2	100.0%	2	2	33.3%
	合 計	6	2	2	2	100.0%	2	2	33.3%
博士後期	健康科学	2	0	0	0	0%	0	0	0%
	合 計	2	0	0	0	0%	0	0	0%

※留学生を除く

■ 松本大学大学院 総合経営研究科

課 程	専 攻	入学定員 A	志願者 数	受験者数 B	合格者数 C	競争率 B/C	手続者数	入学者数 D	充足率 D/A
修士	総合経営	5	1	1	1	100.0%	1	1	20.0%
	合 計	5	1	1	1	100.0%	1	1	20.0%

※留学生を除く

2023年度 科学研究助成事業に採択されている本学教員の研究

海外進出中小企業の「出口戦略」-海外での新事業展開の可能性-

大学院 総合経営研究科 兼村 智也 教授 ○期間:2018年度~2023年度

加熱調理中の音響モニタリングによる食品の品質評価に関する研究

大学院 健康科学研究科 石原 三妃 准教授 ○期間:2018年度~2023年度

主権者教育によって児童の女性観はどう変化するか:潜在意識測定による地域ごとの検証

教育学部 学校教育学科 秋田 真 教授 ○期間:2018年度~2023年度

審判員のためのストレス対処モデルの構築

大学院 健康科学研究科 齋藤 茂 准教授 ○期間:2018年度~2023年度

長時間の重力変化に対するマウス骨格筋の適応メカニズム研究

大学院 健康科学研究科 河野 史倫 教授 ○期間:2019年度~2023年度

ランダムインセンティブメカニズムと視線運動の関係

大学院 総合経営研究科 宇都 伸之 専任講師 ○期間:2019年度~2023年度

老化促進モデル動物を用いたカカオ成分による抗老化作用の解明

人間健康学部 スポーツ健康学科 住吉 愛里 専任講師 ○期間:2020年度~2023年度

戦時日本における異質文化運動に関する研究

教育学部 学校教育学科 大蔵 真由美 准教授 ○期間:2019年度~2023年度

グローバルケアチェーンにおける看取り-イタリアの外国人ケア労働者を事例として

大学院 健康科学研究科 福島 智子 教授 ○期間:2020年度~2023年度

へき地教育における学校統廃合基準の日・英・NZ制度比較研究

教育学部 学校教育学科 御代田 桜子 専任講師 ○期間:2020年度~2023年度

血糖調節や健康の維持・増進における時計遺伝子の動きと臓器連関

大学院 健康科学研究科 山田 一哉 教授 ○期間:2021年度~2023年度

新型コロナウイルスを契機としたアジア日系中小企業の「人の現地化」進展の可能性

大学院 総合経営研究科 兼村 智也 教授 ○期間:2021年度~2023年度

湿地を生かした持続可能な地域・自治体づくりとESDに関する研究

大学院 総合経営研究科 田開 寛太郎 専任講師 ○期間:2021年度~2024年度

運動エビジェネティクスを起こすスイッチとしてのサテライト細胞の役割解明

大学院 健康科学研究科 河野 史倫 教授 ○期間:2021年度~2024年度

運動による骨格筋の適応変化範囲を規定するエビジェネティック機構の追究

大学院 健康科学研究科 河野 史倫 教授 ○期間:2021年度~2024年度

労働者の身体活動量、座位行動、及び持久性体力と相互の関連性に関する研究

大学院 健康科学研究科 根本 賢一 教授 ○期間:2022年度~2024年度

英語前置詞の美証的研究とその教育への応用

教育学部 学校教育学科 藤原 隆史 准教授 ○期間:2022年度~2025年度

M&Aにおける人事部門の役割の境界条件、および人事部門が従業員に及ぼす影響の探索

総合経営学部 総合経営学科 三浦 友里恵 専任講師 ○期間:2022年度~2023年度

計画的変革、創発的変革を統合したラディカルな組織変革に関する研究

総合経営学部 総合経営学科 古田 成志 准教授 ○期間:2020年度~2023年度

ストレスに強い個人特性の比較による効果検証とストレス低減プログラムへの展開

人間健康学部 スポーツ健康学科 吉原 寛 教授 ○期間:2020年度~2023年度

セレン輸送タンパク質の新規シグナル伝達受容体結合における機能

人間健康学部 健康栄養学科 黒川 優 准教授 ○期間:2022年度~2024年度

男女同権教育は小学生の社会的平等意識を改善するか:潜在理想テストを用いた検証

教育学部 学校教育学科 秋田 真 教授 ○期間:2023年度~2025年度(初年度)

各種検定試験及び資格取得試験の受験状況

本学では、さまざまな技能検定試験や資格取得試験をサポートしています。各学科のカリキュラムにより、受験または資格取得となる専門的な資格も多数あり、学生たちも積極的にチャレンジしています。資格取得がゴールではなく、身につけた知識やスキルを生かして、地域社会で活躍できる人材に成長してもらいたいと考えています。



区分	実施回数	学部	受験者数	合格者数	合格率%	区分	実施回数	学部	受験者数	合格者数	合格率%	区分	実施回数	学部	受験者数	合格者数	合格率%
日商簿記検定試験						Microsoft Office Specialist						第一種衛生管理者					
1級	年3回	短大部	-	0	-	Word		短大部	-	29	-			学部	-	83	-
		学部	-	0	-			学部	-	0	-						
2級	年3回	短大部	17	4	23.5%	Excel		短大部	-	27	-		年3回	学部	18	17	94.4%
		学部	9	2	22.2%			学部	-	0	-						
3級	年3回	短大部	152	22	14.5%	Powerpoint		短大部	-	21	-		年1回	学部	20	14	70.0%
		学部	6	5	83.3%			学部	-	0	-						
全経簿記検定試験						ビジネス実務マナー検定						健康運動実践指導者					
1級総合	年4回	短大部	-	3	-	3級	年2回	短大部	179	91	50.8%			学部	-	2	-
		学部	-	0	-			学部	0	0	0.0%			レクリエーション・コーディネーター			
1級会計	年4回	短大部	21	7	33.3%	ビジネス文書検定試験						年1回	学部	2	2	100.0%	
		学部	0	0	0.0%	2級	年2回	短大部	8	6	75.0%		スポーツ・レクリエーション指導者				
1級簿記	年4回	短大部	14	11	78.6%					学部	0	0	0.0%			学部	-
		学部	0	0	0.0%	3級	年2回			短大部	72	59	81.9%			スポーツ指導者	
2級商業	年4回	短大部	59	46	78.0%					学部	0	0	0.0%			学部	-
		学部	0	0	0.0%	色彩検定試験						自然体験活動(NEAL)指導者					
2級簿記	年4回	短大部	56	41	73.2%	2級	年2回	短大部	-	0	-			学部	-	44	-
		学部	0	0	0.0%			3級	年2回	学部	-			0	-	フードスペシャリスト	
3級	年4回	短大部	181	143	79.0%					短大部	-	8	-		年1回	学部	28
		学部	1	1	100.0%					学部	-	3	-			専門フードスペシャリスト(食品開発)資格	
ITパスポート						調剤薬局事務検定試験						専門フードスペシャリスト(食品流通・サービス)資格					
初段	年4回	短大部	-	1	-		年1回	短大部	10	10	100.0%		年1回	学部	10	3	30.0%
		学部	-	5	-			学部	0	0	0.0%			管理栄養士			
1級	年4回	短大部	34	19	55.9%	医療事務コンピュータ能力技能検定試験						年1回	学部	48	44	91.7%	
		学部	1	0	0.0%	1級	年4回	短大部	54	51	94.4%		栄養士				
2級	年4回	短大部	157	104	66.2%					学部	0	0	0.0%			学部	-
		学部	55	41	74.5%	福祉住環境コーディネーター											
3級	年4回	短大部	173	141	81.5%	3級	年1回	短大部	-	0	-			学部	-	18	-
		学部	108	99	91.7%					学部	-			1	-	食品衛生管理者・食品衛生監視員	
情報処理技能(表計算)検定試験						介護職員初任者研修(旧ホームヘルパー)						フードコーディネーター					
初段	年4回	短大部	34	19	55.9%	年1回		短大部	-	2	-		年2回	学部	3	3	100.0%
		学部	1	0	0.0%					学部	-			14	-	健康食品管理士	
1級	年4回	短大部	157	104	66.2%	医療事務検定試験						HACCP管理者					
		学部	55	41	74.5%	年12回		短大部	67	59	88.1%			学部	-	12	-
2級	年4回	短大部	173	141	81.5%					学部	0			0	0.0%	高等学校教諭	
		学部	108	99	91.7%	レセプト点検業務技能検定試験						年12回	学部	-	4	-	
3級	年4回	短大部	46	43	93.5%	2級総合	年3回	短大部	53	50	94.3%				学部	-	1
		学部	0	0	0.0%			2級学科	年3回	学部	0	0			0.0%		
情報処理技能(データベース)検定試験						ファイナンシャル・プランニング						年12回	学部	-	2		
1級	年4回	短大部	8	7	87.5%	2級美技	年3回	短大部	0	0	0.0%				学部	-	2
		学部	0	0	0.0%			3級総合	年3回	学部	6	4			66.7%		
2級	年4回	短大部	32	29	90.6%	3級学科	年3回			短大部	2	1	50.0%				
		学部	2	1	50.0%			3級美技	年3回	学部	6	4	66.7%				
3級	年4回	短大部	6	6	100.0%					短大部	2	1	50.0%				
		学部	0	0	0.0%					学部	6	4	66.7%			中学校教諭	
文書デザイン検定試験						宅地建物取引主任者						年3回	学部	-	7	-	
1級	年4回	短大部	20	14	70.0%	1種		短大部	-	0	-				学部	-	3
		学部	1	1	100.0%			2種		学部	-	10			-		
2級	年4回	短大部	7	5	71.4%					短大部	-	10	-				
		学部	0	0	0.0%					学部	-	17	-				
ホームページ作成検定						証券外務員						年3回	学部	-	1		
1級	年4回	短大部	15	12	80.0%	1種		短大部	42	15	35.7%				学部	-	1
		学部	1	1	100.0%			2種		学部	19	15			78.9%		
2級	年4回	短大部	0	0	0.0%					短大部	39	12	30.8%				
		学部	2	2	100.0%					学部	27	19	70.4%			小学校教諭	
日本語ワープロ検定試験						国内旅行業務取扱管理者試験						年3回	学部	-	85	-	
初段	年4回	短大部	0	0	0.0%	年1回		短大部	-	-	-				学部	-	1
		学部	1	0	0.0%					学部	-	10			-	特別支援学校教諭	
1級	年4回	短大部	8	2	25.0%	販売士検定試験						年1回	学部	6	4	66.7%	
		学部	8	1	12.5%	1級	随時	短大部	-	0	-				学部	-	9
準1級	年4回	短大部	15	9	60.0%			2級	随時	学部	-	0			-		
		学部	1	0	0.0%	3級	随時			短大部	-	0	-	産業カウンセラー			
2級	年4回	短大部	25	7	28.0%					学部	-	0	-			学部	10
		学部	12	4	33.3%					短大部	-	2	-			防災士	
準2級	年4回	短大部	50	29	58.0%					学部	-	0	-			学部	-
		学部	26	19	73.1%					短大部	-	2	-			図書館司書	
3級	年4回	短大部	26	14	53.8%					学部	-	0	-			短大部	-
		学部	15	12	80.0%					学部	-	0	-			学部	-

※外部試験については応募者数・受験者数不明のため「-」とし、自己申請による合格者数のみ記載しています。
 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、試験回数が減っている資格試験や試験が実施されなかった資格試験があります。

決算報告

本学では、ここ数年、学生数増加に対応した設備投資(8号館建設・9号館建設・第3学生駐車場の造設)を計画的に行ってまいりました。2022年度は2021年度に引き続き、学生への安全面等に配慮した設備補修や更新に取り組んでまいりました。その中でも長年の懸案事項となっていた第1体育館改修工事(屋内運動場等の天井等落下防止対策の推進に向けた対応策)によりやく着手することができました。他にも6号館を中心に文部科学省の補助事業に採択された補助金を活用し、「AV設備改修工事」や「原子吸光度計」等の精密機器も購入いたしました。今後も計画的に教育環境

の整備に努めてまいります。

2022年度は、松本大学および松本大学松商短期大学部ともに、就学人口の減少および定員管理の厳格化の中、入学者の確保に苦慮した結果となりました。安定した学生生徒等納付金収入により、教育活動に必要な資金を得るため今後の更なる定員確保に向けた対応策の必要性を感じております。

2022年度の事業活動収支は、全学の学生数が2,300名を超えたこともあり、収入から人件費や教育研究経費、管理経費、減価償却費等を差し

学校法人 松商学園

財産目録 令和5年3月31日 (単位 円)

1. 資産 総額	15,751,992,929
(1) 基本 財産	11,350,662,161
(2) 運用 財産	4,401,330,768
2. 負債 総額	1,584,509,363
(1) 固定 負債	598,066,561
(2) 流動 負債	986,442,802
3. 正味 財産	14,167,483,566

摘要 (単位 円)

資産の部	金額
基本財産	11,350,662,161
土地	423,302㎡
松本市南3-6-1	44,713㎡
松本市南2095-1	65,405㎡
松本市瑞穂2-1-1	11,083㎡
松本市瑞穂2丁目2952-3	202㎡
松本市瑞穂2丁目2952-10	969㎡
松本市瑞穂4丁目2438	442㎡
松本市青島新地2143	6,641㎡
松本市深間温泉	183,662㎡
東筑摩郡筑北村乱川原961	110,184㎡
建物	65,804.49㎡
学校法人	473.70㎡
松本大学	25,999.94㎡
松本大学松商短期大学部	7,021.34㎡
松商学園高等学校	21,816.12㎡
松本秀峰中等教育学校	10,493.39㎡
構築物	340,398.998
図書	566,177.259
教育研究用機器備品	376,107.797
管理用機器備品	39,675.525
車両	919.698
運用財産	4,401,330,768
現金預金	3,153,995.251
修学旅行費預り資産	32,480,000
第3号基本金引当特定資産	168,952.896
退職給付引当特定資産	150,000,000
施設拡充引当特定資産	0
教育拡充引当特定資産	2,971,474
奨学金引当特定資産	3,858,700
有価証券	706,488.630
未収入金	118,904.938
電話加入権	1,395.572
ソフトウェア	41,263.307
出資金	200,000
基金拠出金	3,000,000
差入敷金保証金	17,820,000
資産 総額	15,751,992,929

摘要 (単位 円)

負債の部	金額
固定負債	598,066,561
長期借入金	255,100,000
退職給付引当金	342,966,561
流動負債	986,442,802
短期借入金	72,620,000
未払金	214,833,529
前受金	626,941,850
預り金	39,567,423
修学旅行費預り金	32,480,000
負債 総額	1,584,509,363

正味財産(資産総額 - 負債総額) 14,167,483,566

貸借対照表 令和5年3月31日

資産の部	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	12,446,612,740	12,938,438,964	△ 491,826,224
有形固定資産	11,350,662,161	11,730,775,328	△ 380,113,167
土地	2,566,276,727	2,566,276,727	0
建物	7,461,106,157	7,795,723,773	△ 334,617,616
構築物	340,398,998	375,547,127	△ 35,148,129
教育研究用機器備品	376,107,797	389,921,412	△ 13,813,615
管理用機器備品	39,675,525	44,817,114	△ 5,141,589
図書	566,177,259	556,899,331	△ 9,277,928
車両	919.698	1,589.844	△ 670.146
建設仮勘定	0	0	0
特定資産	325,783,070	765,048,074	△ 439,265,004
第2号基本金引当特定資産	0	0	0
第3号基本金引当特定資産	168,952.896	168,792.896	160.000
退職給付引当特定資産	150,000,000	150,000,000	0
施設拡充引当特定資産	0	434,720,000	△ 434,720,000
教育拡充引当特定資産	2,971,474	7,119,378	△ 4,147,904
奨学金引当特定資産	3,858,700	4,415,800	△ 557,100
その他の固定資産	770,167,509	442,615,562	327,551,947
電話加入権	1,395.572	1,395.572	0
ソフトウェア	41,263.307	13,711,360	△ 27,551,947
有価証券	706,488.630	406,488,630	300,000,000
出資金	200,000	200,000	0
基金拠出金	3,000,000	3,000,000	0
差入敷金保証金	17,820,000	17,820,000	0
流動資産	3,305,380,189	3,150,946,652	154,433,537
現金預金	3,153,995.251	2,994,407.334	159,587,917
修学旅行費預り資産	32,480,000	29,680,000	2,800,000
未収入金	118,904.938	126,859.318	△ 7,954.380
資産の部合計	15,751,992,929	16,089,385,616	△ 337,392,687

負債の部	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	598,066,561	670,959,651	△ 72,893,090
長期借入金	255,100,000	327,720,000	△ 72,620,000
退職給付引当金	342,966,561	343,239,651	△ 273,090
流動負債	986,442,802	1,433,526,947	△ 447,084,145
短期借入金	72,620,000	72,620,000	0
未払金	214,833,529	598,749,769	△ 383,916,240
前受金	626,941,850	701,750,000	△ 74,808,150
預り金	39,567,423	30,727,178	8,840,245
修学旅行費預り金	32,480,000	29,680,000	2,800,000
負債の部合計	1,584,509,363	2,104,486,598	△ 519,977,235

純資産の部	本年度末	前年度末	増 減
基本金	20,849,995,468	20,779,334,398	70,661,070
第1号基本金	20,379,042,572	20,308,541,502	70,501,070
第2号基本金	0	0	0
第3号基本金	168,952.896	168,792.896	160.000
第4号基本金	302,000.000	302,000.000	0
繰越収支差額	△ 6,682,511,902	△ 6,794,435,380	111,923,478
翌年度繰越収支差額	△ 6,682,511,902	△ 6,794,435,380	111,923,478
純資産の部合計	14,167,483,566	13,984,899,018	182,584,548

科 目	本年度末	前年度末	増 減
負債及び純資産の部合計	15,751,992,929	16,089,385,616	△ 337,392,687

資金収支計算書 令和4年4月1日から令和5年3月31日

収入の部	予算	決算	差異
学生生徒等納付金収入	3,704,517,000	3,702,404,578	2,112,422
手数料収入	63,900,000	61,220,781	2,679,219
寄付金収入	24,600,000	25,291,732	△ 691,732
補助金収入	1,144,822,000	1,162,252,118	△ 17,430,118
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	106,572,000	107,543,720	△ 971,720
受取利息・配当金収入	5,891,000	7,899,340	△ 2,008,340
雑収入	110,731,000	116,076,771	△ 5,345,771
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	688,200,000	626,941,850	61,258,150
その他の収入	566,439,000	575,124,567	△ 8,685,567
資金収入調整勘定	△ 768,970,000	△ 820,654,938	51,684,938
前年度繰越収支差額	2,994,407,334	2,994,407,334	0
収入の部合計	8,641,109,000	8,558,507,853	82,601,147

支出の部	予算	決算	差異
人件費支出	2,829,256,000	2,806,419,934	22,836,066
教育研究経費支出	1,440,058,000	1,344,672,467	95,385,533
管理経費支出	369,304,000	332,587,247	36,716,753
借入金等利息支出	1,130,000	1,128,493	1,507
借入金等返済支出	72,620,000	72,620,000	0
施設関係支出	25,650,000	25,544,290	105,710
設備関係支出	140,592,000	137,463,931	3,128,069
資産運用支出	300,160,000	300,160,000	0
その他の支出	604,950,000	598,749,769	6,200,231
(予備費)	47,860,000	47,860,000	0
資金支出調整勘定	△ 101,669,000	△ 214,833,529	113,164,529
翌年度繰越収支差額	2,911,198,000	3,153,995,251	△ 242,797,251
支出の部合計	8,641,109,000	8,558,507,853	82,601,147

事業活動収支計算書 令和4年4月1日から令和5年3月31日

教育活動収支(単位 円)	予算	決算	差異
事業活動収入の部	3,704,517,000	3,702,404,578	2,112,422
学生生徒等納付金	3,704,517,000	3,702,404,578	2,112,422
手数料	63,900,000	61,220,781	2,679,219
寄付金	18,820,000	19,186,732	△ 366,732
経常費等補助金	1,124,051,000	1,111,375,656	12,675,344
付随事業収入	106,572,000	107,543,720	△ 971,720
雑収入	110,731,000	116,076,771	△ 5,345,771
教育活動収入計	5,128,591,000	5,117,808,238	10,782,762
事業活動支出の部	5,128,591,000	5,117,808,238	10,782,762
人件費	2,809,006,000	2,806,146,844	2,859,156
教育研究経費	1,918,158,000	1,820,956,156	97,201,844
管理経費	404,804,000	367,343,872	37,460,128
取収不能額等	0	0	0
教育活動支出計	5,131,968,000	4,994,446,872	137,521,128
教育活動収支差額	△ 3,377,000	123,361,366	△ 126,738,366

教育活動外収支(単位 円)	予算	決算	差異
事業活動収入の部	5,891,000	7,899,340	△ 2,008,340
受取利息・配当金	5,891,000	7,899,340	△ 2,008,340
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	5,891,000	7,899,340	△ 2,008,340
事業活動支出の部	1,130,000	1,128,493	1,507
借入金等利息	1,130,000	1,128,493	1,507
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	1,130,000	1,128,493	1,507
教育活動外収支差額	4,761,000	6,770,847	△ 2,009,847

科 目	予算	決算	差異
経常収支差額	1,384,000	130,132,213	△ 128,748,213

引いた教育活動収支差額は、大学全体で180,550千円の収入超過となり、収支のバランスが取れた形になりました。

松商学園高等学校、松本秀峰中等教育学校を含めた学園全体でも、事業活動全体(教育活動・教育活動外)における経常収支差額は130,132千円の収入超過であり、学校法人松商学園として収支バランスのとれた健全な決算内容となっております。

(松本大学事務局長 赤羽 研太)

特別収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	26,551,000	58,446,662	△ 31,895,662
特別収入計	26,551,000	58,446,662	△ 31,895,662
事業活動支出の部			
資産処分差額	1,110,000	5,994,327	△ 4,884,327
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	1,110,000	5,994,327	△ 4,884,327
特別収支差額	25,441,000	52,452,335	△ 27,011,335
[予備費]	39,000,000		39,000,000
科 目	予 算	決 算	差 異
基本金組入前当年度収支差額	△ 12,175,000	182,584,548	△ 194,759,548
基本金組入額合計	△ 153,810,000	△ 70,661,070	△ 83,148,930
当年度収支差額	△ 165,985,000	111,923,478	△ 277,908,478
前年度繰越収支差額	△ 6,794,435,000	△ 6,794,435,380	380
翌年度繰越収支差額	△ 6,960,420,000	△ 6,682,511,902	△ 277,908,098
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入計	5,161,033,000	5,184,154,240	△ 23,121,240
事業活動支出計	5,173,208,000	5,001,569,692	171,638,308

松本大学

資金収支内訳表 令和4年4月1日から令和5年3月31日

収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,176,185,000	2,173,777,813	2,407,187
手数料収入	35,850,000	33,716,685	2,133,315
寄付金収入	14,272,000	13,119,786	1,152,214
補助金収入	405,250,000	409,656,457	△ 4,406,457
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	76,593,000	77,366,100	△ 773,100
受取利息・配当金収入	0	0	0
雑収入	34,248,000	38,098,478	△ 3,850,478
借入金等収入	0	0	0
収入の部合計	2,742,398,000	2,745,735,319	△ 3,337,319
支出の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	1,292,020,000	1,293,878,167	△ 1,858,167
教育研究経費支出	888,073,000	841,035,878	47,037,122
管理経費支出	237,069,000	221,235,381	15,833,619
借入金等利息支出	1,130,000	1,128,493	1,507
借入金等返済支出	72,620,000	72,620,000	0
施設関係支出	0	0	0
設備関係支出	106,218,000	103,935,212	2,282,788
支出の部合計	2,597,130,000	2,533,833,131	63,296,869

事業活動収支内訳表 令和4年4月1日から令和5年3月31日

教育活動収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	2,176,185,000	2,173,777,813	2,407,187
手数料	35,850,000	33,716,685	2,133,315
寄付金	14,272,000	13,119,786	1,152,214
経常費等補助金	400,410,000	372,497,457	27,912,543
付随事業収入	76,593,000	77,366,100	△ 773,100
雑収入	34,248,000	38,098,478	△ 3,850,478
教育活動収入計	2,737,558,000	2,708,576,319	28,981,681
事業活動支出の部			
人件費	1,313,770,000	1,301,686,738	12,083,262
教育研究経費	1,123,573,000	1,075,371,509	48,201,491
管理経費	269,569,000	253,382,782	16,186,218
徴収不能額等	0	0	0
教育活動支出計	2,706,912,000	2,630,441,029	76,470,971
教育活動収支差額	30,646,000	78,135,290	△ 47,489,290

教育活動外収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	0	0	0
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	0	0	0
事業活動支出の部			
借入金等利息	1,130,000	1,128,493	1,507
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	1,130,000	1,128,493	1,507
教育活動外収支差額	△ 1,130,000	△ 1,128,493	△ 1,507
科 目	予 算	決 算	差 異
経常収支差額	29,516,000	77,006,797	△ 47,490,797

特別収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	4,840,000	38,624,200	△ 33,784,200
特別収入計	4,840,000	38,624,200	△ 33,784,200
事業活動支出の部			
資産処分差額	240,000	4,164,176	△ 3,924,176
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	240,000	4,164,176	△ 3,924,176
特別収支差額	4,600,000	34,460,024	△ 29,860,024
[予備費]	14,000,000		14,000,000
科 目	予 算	決 算	差 異
基本金組入前当年度収支差額	20,116,000	111,466,821	△ 91,350,821
基本金組入額合計	△ 90,560,000	△ 44,186,115	△ 46,373,885
当年度収支差額	△ 70,444,000	67,280,706	△ 137,724,706
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入計	2,742,398,000	2,747,200,519	△ 4,802,519
事業活動支出計	2,722,282,000	2,635,733,698	86,548,302

松本大学松商短期大学部

資金収支内訳表 令和4年4月1日から令和5年3月31日

収入の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	491,125,000	491,286,600	△ 161,600
手数料収入	8,820,000	7,626,496	1,193,504
寄付金収入	2,168,000	1,954,946	213,054
補助金収入	88,500,000	93,223,592	△ 4,723,592
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	2,332,000	2,561,560	△ 229,560
受取利息・配当金収入	0	0	0
雑収入	19,949,000	20,411,746	△ 462,746
借入金等収入	0	0	0
収入の部合計	612,894,000	617,064,940	△ 4,170,940
支出の部 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	290,444,000	287,366,877	3,077,123
教育研究経費支出	180,915,000	173,709,932	7,205,068
管理経費支出	34,347,000	32,672,068	1,674,932
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	0	0	0
設備関係支出	2,642,000	2,476,589	165,411
支出の部合計	508,348,000	496,225,466	12,122,534

事業活動収支内訳表 令和4年4月1日から令和5年3月31日

教育活動収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	491,125,000	491,286,600	△ 161,600
手数料	8,820,000	7,626,496	1,193,504
寄付金	2,168,000	1,954,946	213,054
経常費等補助金	88,500,000	93,223,592	△ 4,723,592
付随事業収入	2,332,000	2,561,560	△ 229,560
雑収入	19,949,000	20,411,746	△ 462,746
教育活動収入計	612,894,000	617,064,940	△ 4,170,940
事業活動支出の部			
人件費	294,444,000	279,902,596	14,541,404
教育研究経費	209,115,000	201,873,055	7,241,945
管理経費	34,747,000	32,873,737	1,873,263
徴収不能額等	0	0	0
教育活動支出計	538,306,000	514,649,388	23,656,612
教育活動収支差額	74,588,000	102,415,552	△ 27,827,552

教育活動外収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	0	0	0
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	0	0	0
事業活動支出の部			
借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	0	0
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	0	0	0

特別収支 (単位 円)			
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入の部			
資産売却差額	0	0	0
その他の特別収入	0	0	0
特別収入計	0	0	0
事業活動支出の部			
資産処分差額	520,000	1,740,836	△ 1,220,836
その他の特別支出	0	0	0
特別支出計	520,000	1,740,836	△ 1,220,836
特別収支差額	△ 520,000	△ 1,740,836	1,220,836

[予備費]			
科 目	予 算	決 算	差 異
[予備費]	△ 6,000,000		△ 6,000,000
科 目	予 算	決 算	差 異
基本金組入前当年度収支差額	80,068,000	100,674,716	△ 20,606,716
基本金組入額合計	△ 1,390,000	344,234	△ 1,734,234
当年度収支差額	78,678,000	101,018,950	△ 22,340,950
科 目	予 算	決 算	差 異
事業活動収入計	612,894,000	617,064,940	△ 4,170,940
事業活動支出計	532,826,000	516,390,224	16,435,776

新入生645名の新たな学生生活のスタート～2023年度入学式を挙げる～

4月4日、2023年度入学式を挙りました。本年度は、総合経営学部229名(総合経営学科1年次入学116名・3年次編入学9名、観光ホスピタリティ学科1年次入学101名・3年次編入学3名)、人間健康学部178名(健康栄養学科1年次入学72名・3年次編入学3名、スポーツ健康学科1年次入学103名)、教育学部1年次入学65名、松商短期大学部170名(商学科84名、経営情報学科86名)、大学院健康科学研究科2名(博士前期課程2名)、大学院総合経営研究科 修士課程1名の計645名の入学生を迎え、新入生はそれぞれの思いを胸に、新たな一歩を踏み出しました。また、4月5日、6日には3年ぶりに対面で新入生オリエンテーションを実施しました。これからの学生生活が実り多きものになるよう、教職員一同サポートしていきます。(総務課長 赤羽 雄次)



2022年度の学業成績優秀者を表彰

4月13日、2022年度学業成績優秀者を表彰しました。

総合経営学部、人間健康学部、教育学部では、進級時に前年度の成績をもとに各学科のGPAトップの学生を表彰し、奨励金として授業料の10万円を免除(特待生は除く)しました。表彰者は次の通りです。

【総合経営学科】樽澤宏幸(4年)、牛尼芽衣(3年)、河嶋昭洋(2年)

【観光ホスピタリティ学科】赤堀早紀(4年)、平泉温海(3年)、中埜加那(2年)

【健康栄養学科】清水美琴(4年)、滝沢梨音(3年)、竹村千咲己(2年)

【スポーツ健康学科】丸山裕子(4年)、小出麻菜美(3年)、西脇志歩(2年)

【学校教育学科】圃中碧生(4年)、田中千陽(3年)、中山悠里葉(2年)

松商短期大学部では、成績上位11名を表彰し、授業料10万円を免除(特待生を除く)しました。表彰者は次の通りです。

【商学科】青柳夢鈴、木下未悠、沓掛圭佑、小岩麗美、小松暖菜、塩原いづき、真島奈々香、宮尾綾菜

【経営情報学科】野村愛佳、宮崎紗也香、森瑞稀

(教務課長 伊藤 健)



2023年度松本大学後援会総会を開催

5月27日、2023年度松本大学後援会総会を開催し、68名の保護者の方にご参加いただきました。

次の議案について審議がなされ、全会一致で承認されました。

- 第1号議案 2022年度会務報告
- 第2号議案 2022年度決算
- 第3号議案 2023年度会務
- 第4号議案 2023年度予算
- 第5号議案 2023年度役員選出

議事終了後には、松本大学各学部および松商短期大学部の学事報告がなされました。総会に引き続き、後援会主催で「松商学園のルーツとその発展」をテーマに大学院総合経営研究科・観光ホスピタリティ学科の木村晴壽教授が講演をしました。多くの方にご参加いただき、盛会のうちに一連の行事が終了しました。

4年ぶりに松本大学同窓会総会を開催

5月27日、アルピコプラザホテル(松本市深志)にて2023年度松本大学同窓会総会が開催されました。総会ではおおよそ30名が参加され、2022年度の事業報告、決算報告、監査報告と2023年度の事業計画・予算案が提示され、承認されました。



総会後の懇親会では、ご来賓、大学教職員、学年代表幹事と一般会員が集まり、久々に顔をあわせた同窓生との話の花が咲き、和やかな雰囲気のうち無事終了しました。

他にも次のような出来事がありました。

- 4月26日、チェコ共和国のパルドビツェ大学経済学部学部長らが本学を訪問しました。
- 5月24日に「動物供養慰霊祭」を執り行い、教職員、学生が授業や研究活動で犠牲になった動物に対して、慰霊と哀悼の意を捧げました。

- 5月27日、28日の2日間にわたり、本学を会場に2023年度松本大学防災土養成研修講座を開催し、47名が受講しました。

クラブ活動情報

硬式野球部

創部以来最高成績の1部リーグ3位！ 長野県プロアマドリームトーナメントでも同率優勝

関甲新学生野球連盟1部春季リーグ戦が終了し、6勝3敗で松本大学硬式野球部創部以来最高成績の第3位という結果でした。また、3月に行われた長野県プロアマドリームトーナメントでも社会人チームに勝利し、決勝戦では独立リーグ「信濃グランセローズ」と引き分け同率優勝するなど着々と力をつけてきています。しかし春季リーグ戦では勝ち切るべき試合を落とすなど、まだまだ課題は多く、攻撃時得点圏での三振数の減少、守備時には被安打後の四死球の減少を課題に秋に向けて取り組んでいきます。また6月にはプロアマドリームトーナメントの一環として、2022年高校野球秋季長野県大会優勝校である松商学園高校との試合や、野球普及活動である「遊ボール松本」を新村保育園にて行うなど、地域貢献・交流活動にも力を入れています。益々のご声援宜しくお願いいたします。(硬式野球部 監督 清野 友二)



	白鷲大学	上武大学	松本大学	新潟医療	関東学園	平成国際	山梨学院	常盤大学	作新学院	新潟大学	当 位
1 白鷲大学		○2-0	○7-2	○1-0	○14-2	○16-1	○7-2	○8-0	○11-0	○14-3	9
2 上武大学	●0-2		○3-2	○16-4	○5-1	○2-1	○10-2	○9-2	○17-6	○34-0	8
3 松本大学	●2-7	●2-3		○3-2	●6-7	○5-1	○3-2	○8-3	○6-0	○11-1	6
4 新潟医療	●0-1	●4-16	●2-3		○1-0	○10-0	○6-4	○8-3	○18-1	○7-1	6
5 関東学園	●2-14	●1-5	○7-6	●0-1		○4-3	○4-8	○5-4	○4-3	○5-4	5
6 平成国際	●1-16	●1-2	●1-5	●0-10	●3-4		○4-2	○13-0	○9-2	○7-1	4
7 山梨学院	●2-7	●2-10	●2-3	●4-6	○8-4	●2-4		○5-2	○2-1	○27-3	4
8 常盤大学	●0-8	●2-9	●4-8	●3-8	●4-5	●0-13	●2-5		○10-4	○9-6	2
9 作新学院	●0-11	●6-17	●0-6	●1-18	●3-4	●2-9	●1-2	○4-10		○4-1	1
10 新潟大学	●3-14	●0-34	●1-11	●1-7	●4-5	●1-7	●3-27	●6-9	●1-4		0

男子サッカー部

実力・実績を兼ね備えた新コーチが就任

今年度、男子サッカー部の新コーチに青木智也氏が就任しました。青木コーチは、昨年未まで関東大学サッカーリーグ1部の強豪、拓殖大学サッカー部でヘッドコーチを務めており、U19・U20全日本大学選抜や関東大学選抜等ではコーチ及びGKコーチとしての実績もあり、拓殖大学サッカー部のみならず関東大学サッカー連盟でも不可欠な人材として活躍していました。そのような指導者として脂の乗った彼に、数年来何度も何度も声をかけ、念願叶ってこの春から着任いただきました。ちなみに、青木コーチは神奈川県出身で、縁もゆかりもない長野県へ家族も一緒に移住していただきました。



また、青木コーチは日本サッカー協会公認A級ジェネラルライセンス及び同協会公認ゴールキーパーA級ライセンスも取得しています。選手たちへのより専門的な技術指導はもちろんのこと、将来、指導者を目指してライセンスを取得する学生たちに対して、裏付けのある知識伝達等ができることを期待しています。

実力・実績を兼ね備えた新コーチを迎えて、さらなる高みを目指して頑張っていきます。引き続き、男子サッカー部の応援をよろしくお願いたします。

(男子サッカー部部長兼監督 齊藤 茂)

株式会社村瀬組とスポンサー契約・百瀬整形外科スポーツクリニックとメディカルパートナー契約を継続

男子サッカー部は、株式会社村瀬組と2023シーズンのスポンサー契約を継続させていただきました。また、一般社団法人MOSC百瀬整形外科スポーツクリニックと2023シーズンのメディカルパートナー契約を継続させていただきました。

村瀬社長をはじめとする株式会社村瀬組の皆様、百瀬院長をはじめとする一般社団法人MOSC百瀬整形外科スポーツクリニックの皆様、今年度もご支援をいただきありがとうございます。お世話になるばかりで恐縮ですが、おかげさまで昨年度、初めてJリーガーを輩出するなど徐々に成果が出つつあります。今後も男子サッカー部と一緒に育てていただけるよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。



アンサンブルsolae

「加藤登紀子コンサート2023百万本のバラ物語」にバックコーラスとして出演



アンサンブルsolaeは5月13日にキッセイ文化ホールで開催された「加藤登紀子コンサート2023百万本のバラ物語」にバックコーラスとして出演しました。中村雅夫さんの指導のもと信州大学の学生とともに練習を重ね、加藤さんの代表曲である「百万本のバラロングバージョン」を歌い上げました。練習では教育学部4年横山桐子さんが練習ピアニストを務めました。記者会見やリハーサルでは加藤さんご自身が、コ

ンサートに寄せて平和や非戦に対する思いを語ってくださったので、その思いを受け止めてしっかりと表現できるよう頑張りました。終演後には加藤さんからお褒めの言葉をいただくとともに、お客様からも「よかったよ」と声をかけていただき嬉しかったです。ご協力いただいた皆様に感謝申し上げます。これからもアンサンブルsolaeの活動への応援をよろしくお願いたします。

(アンサンブルsolae 部長 大蔵 真由美)

女子ソフト

インカレ出場ならず、連続出場記録ついに途絶える

5月20日～21日に小松市スカイパークこまつ翼において開催された第29回北信越大学女子ソフトボール選手権大会(兼)文部科学大臣杯第58回全日本大学選手権大会(インカレ)予選会は、北信越地区の登録チーム数の減少により今年度からインカレ出場枠が「1」となり、その座をめぐって昨年度インカレ優勝の金沢学院大学と対戦しました。結果は0勝2敗で、創部以来16年連続インカレへ出場してきた連続出場記録がついに止まりました。10年以上北信越の王者として君臨してきた本学ですが、ここ5年間は金沢学院大学にその座を奪われており、今年度もその雪辱を果たすことができませんでした。改めて部としての方向性を定めなければならないと感じております。ご支援いただきました皆様に感謝申しあげます。(女子ソフトボール部 部長 岩間 英明)



陸上競技部 主な大会結果

◆第97回北信越学生陸上競技対校選手権大会 (5月13日・14日/新潟市陸上競技場)

男子6位以内

- 100m
2位 永井 颯太(スポーツ健康学科3年) 10秒45
- 200m
3位 永井 颯太 22秒08
- 500m
6位 黒岩 優斗(スポーツ健康学科4年) 1分32秒30
- 4×100mR
4位 内山 友貴(スポーツ健康学科2年)、永井 颯太(スポーツ健康学科4年)、荻原 凌我(スポーツ健康学科4年)、宮越 雄勢(スポーツ健康学科1年) 41秒70
- 4×400mR
6位 内山 晃輔(総合経営学科3年)、和田 響一(スポーツ健康学科4年)、今井 夏希(スポーツ健康学科3年)、鈴木 颯(学校教育学科3年) 3分24秒48
- 走高跳
4位 中村 伊吹(スポーツ健康学科1年) 1m95
- ハンマー投
3位 神田 雅翔(スポーツ健康学科3年) 51m62
6位 青柳 修斗(スポーツ健康学科1年) 44m86
- 十種競技
2位 石坂 巽海(スポーツ健康学科4年) 6850点

女子6位以内

- 100mH
5位 柳澤 結月(スポーツ健康学科3年) 14秒10
- 4×100mR
5位 田中 愛(スポーツ健康学科4年)、柳澤 結月、根本 樹(スポーツ健康学科3年)、吉村 葵(スポーツ健康学科3年) 54秒00
- 4×400mR
5位 田中 愛、柳澤 結月、根本 樹、吉村 葵 4分22秒43
- 走高跳
2位 太田さくら(スポーツ健康学科1年) 1m55
- 棒高跳
1位 田中 愛 3m20
- 三段跳
4位 吉村 葵 11m05
- 砲丸投
3位 小林 弥希 12m71
6位 松林 萌(スポーツ健康学科2年) 11m45
- やり投
4位 小林 弥希(スポーツ健康学科4年) 44m81

注)Hはハードル、Rはリレーの略

女子棒高跳の田中選手、男子十種競技、走幅跳の石坂選手は、9月に開催される全日本学生陸上競技対抗選手権大会への出場権を獲得しています。

松本大学図書館

ガラス張りで見開く開放感あふれるスペースに、約11万冊の蔵書があります。個人の専用スペースも完備。学内関係者はもちろん、一般の方もご利用いただけます。

6月の図書館の展示をご紹介します。

Ⅰ本の帯から広がる世界

本の帯を本と一緒に展示しました。その本のおすすめポイントが満載の"帯"から、次の探究テーマを探してみませんか？



Ⅱ受賞作品

本屋大賞・芥川賞・直木賞の過去10回分を展示しています。過去の受賞作も所蔵があります。



開館時間

毎週月～金曜日
午前9時～午後8時30分
毎週土曜日
午前9時～午後5時

※都合により変則的な開館時間の変更や休館がありますので、学外の方は、ホームページに掲載している図書館カレンダーにてご覧いただくか、事前に確認のうえご利用ください。

図書館カレンダー



お問合せ先
0263-48-7206 (直通)



OPEN CAMPUS 2023

日程

7.15 土 **7.30** 日 **8.20** 日

午前の部 10:00～12:30 受付9:30から
午後の部 13:00～15:30 受付12:30から

予約はこちらから→



事前予約制 & 当日の詳細はWebで!

無料シャトルバス運行

松本駅 ⇄ 松本大学 往復を運行!
8:30～16:00まで30分間隔で無料運行(予約不要)

飯田駅・伊那方面 事前予約制
(上伊那農業高校前バス停)

上田駅(温泉口) 事前予約制

長野駅(東口) 事前予約制



無料学食ランチ体験

11:30～14:30(予約不要)



お車で越しの方は

無料

学生駐車場をご利用下さい

『第57回 梓乃森祭』開催のご案内



【開催日】

10/13 金 学内関係者のみ

10/14 土 **10/15** 日 一般公開

今年度は一般公開も予定しています。詳細は決まり次第「特設HP」にてご案内します。どうぞお楽しみに!

梓乃森祭
特設HP

お問い合わせ 梓乃森祭実行委員会
azusa@t.matsu.ac.jp



教育拡充募金のお願い



いまでも
これからも
地域とともに

松本大学松高短期大学部開学 70周年
松本大学開学 20周年
松本大学大学院開設 10周年

松高学園

本学の今後の更なる教育研究の発展および学生支援のために、皆さま方の温かいご支援、ご協力をお願い申し上げます。

募金の方
法につ
いては
こちら
から



編集後記

2023年上期ヒット商品番付の横綱(東)は「5類移行」でした。GW中の国内旅行人数がコロナ前の水準になったことに象徴されるように、日常が回復しつつあります。本学でも、学生たちが笑顔で楽しそうに過ごしている様子を見かける機会が増え、徐々に学生生活を満喫できるようになっていることをうれしく思います。

まだ油断は禁物ですが、この夏のオープンキャンパスはコロナ前のように、本学の魅力満載の運営ができそうです。たくさんのご参加を心待ちにしています。

(記・全学入試広報委員長 金子 能呼)



松本大学

〒390-1295 長野県松本市新村2095-1
TEL 0263-48-7200 FAX 0263-48-7290
www.matsumoto-u.ac.jp

